

# CENTENARY

2008. 8. 8  
第 6 号  
兵庫県立加古川西高等学校



教育目標 人格の形成

## 心肺蘇生 講習会



7月3日(木)期末考査の初日に、加古川市消防本部より講師をお招きして、心肺蘇生講習会が行われました。参加者は各部活動の代表者をはじめとする希望者約60名。内容は、ダミーを使つての人口呼吸・心臓マッサージ、そして、AED(自動体外式除細動器)の

使用法を練習しました。

参加者は、大きな声で「大丈夫ですか?」「誰か来て!」「救急車呼んで!」と汗を流しながら、万が一に備えて真剣に取り組んでいました。なにより、事故が起こらないことを祈りたいものです。

## 夏の全国大会へ

ワンダーフォーゲル部の女子が埼玉県で8月7日から9日に開催されるインターハイの登山大会に出場します。

競技内容は、四人一組で登山時の救急法や地図の読み方などを問う筆記試験、テントの張り方や規定の時間内に、安全に歩く技術などを審査されます。県予選は、兵庫県の氷ノ山で行われましたが、全国大会は一八〇〇m級の山を三

日間毎日12時間、約10キロの荷物を背負って歩きます。その間の行動すべてがチエックされます。もちろん食事は期間中すべて自炊。

そして、なんと顧問の先生が同行できないと失格という、生徒にも教師にも過酷な競技です。参加選手は三年生の熊野葵さん、芦谷真由さん、川口あずささん、堀本有里子さんです。

文化部からは二つの部が県予選を勝ち抜き、8月6日から10日の期間で群馬県において開催される全国高等学校総合文化祭に参加しました。

書道部の三年生の吉田衣理さんは前橋市にある県庁県民ホールで、美術部の三年生の西谷弘美さんは、高崎市にある県立近代美術館で、活動する予定になっています。

## 姫路お城まつりに参加

美術部が8月2日(土)に開催された第59回姫路お城まつりのイベントの一つである、姫路あかりファンタジーワールド2008に参加しました。題して「彩り映える町のハーモニー」。会場は三の丸広場で、暗い中に半球型のドームを作り、色とりどりの光が醸し出す幻想空間を作り出しました。



ちょっと一言 まもなく北京オリンピック、お家芸の柔道の活躍に期待がかかります。日本以上に柔道の盛んな国があります。それは欧州の国々で、中でもフランスの登録人数は日本の2倍以上とも言われています。なぜ人気があるか?それは「礼儀」「勇気」「友情」「克己」「誠実」「謙虚」「名誉」「尊敬」といった心得を重んじる指導をしているからです。本校の